



5がつのえんだより

R8.5.1 つぶくほいくえん



今月の目標

- ① 身近な自然に興味を持ち、見たり触ったりして親しむ。
- ② 友だちとのふれあいなどを楽しみながら元気に過ごす。
- ③ 八十八夜、憲法記念日、子どもの日、母の日、愛鳥週間などの意味を知り、感謝や思いやりの気持ちなどをいろいろな形で表現し合う。



お知らせとお願い



制服について

しばらくの間は合服となります。その日の気温、体調、天候に合わせて、夏冬服どちらでも結構です。組み合わせも自由です。

(ブレザー・ポロシャツ・ブラウス・遊び着・体操服等)

*** 汗をかきやすい時期となりました。全クラス共、着替えを多めに用意下さい。肌着(半袖又はランニング)など**

生活面について

・ご家庭での健康管理、正しい生活リズムへの配慮を宜しくお願いします。

・天候の変化や疲れなどから、体調を崩しやすくなります。お子様の健康には十分お気をつけ下さい。子どもたちの活動もこの季節はより活発になってきます。安全面、ケガに十分配慮し楽しく過ごしましょう。

・毎週月曜日に衛生、清潔面について生活指導をしています。手洗いの励行、毎日の洗顔、洗髪、入浴、爪切り、耳掃除など基本的な生活習慣を身につけましょう。(0-157,とびひ,あせもの予防)

・毎月末にクラス毎の絵本を持ち帰ります。親子の会話などが深まるように一緒に見ましょう。

「読み聞かせ」が本好きの子どもを多くつくるそうです。

・上靴・下靴の洗濯をお願い致します。(お忙しいでしょうが、一週間に一度の洗濯をお願いします)

・自分の持ち物、おゆすり受けた物などの名前書きの確認をお願いします。

・6月中旬よりプール・水遊びが始まります。皮膚病(水いぼなど)など、早めの治療をお願いします。

着替えを多めに用意して

さわやかな季節を迎え、散歩や戸外あそびを楽しんでいる子どもたちは、汗をたくさんかき、着替えを機会が増えています。園にある服は数に限りがありますので、着替え用の服を少し多めにに入れておいてくださいね。汚れた服を持って帰ったときは、必ず着替えの補充をお願いします。



◎5/3(日)~5/6(水) ゴールデンウィーク

* 休み中はケガや発熱、事故などにご注意下さい。

* 連休明けは4月当初の姿に戻り、行きたくないなど、涙が出たりするかもしれません。大きく優しく受け止めましょう。

休みの最終日は、睡眠をたくさんとり、次の日に備えましょう。



さわやかな5月、新しい生活にも慣れてきた子どもたちが、こいのぼりに負けないくらいに元気よく走り回っています。花や虫など、身近な自然に興味津々の子どもたちです。ゴールデンウィークなど家族での時間を大切に過ごされるといいですね。

♪今月のうた♪



おつかいあいさん・つぼめになって・
おかあさん・ぶんぶんぶん
めだかのがっこう
はみがきのうた など



～ 誕生会 ～

お誕生会では、お誕生児さんに“質問コーナー”として、

- ① おなまえはなんですか？
 - ② なんさいになりましたか？
 - ③ おおきくなったらなんになりたいですか？
- を聞いています。



今月の行事



1	金		体 ドーム すみれ
2	土		
3	日	憲法記念日	
4	月	みどりの日	
5	火	こどもの日	
6	水	振替休日	
7	木	個人面談	
8	金		体 ドーム すみれ
9	土		
10	日		
11	月		英 ドーム たんぽぽ
12	火	交通安全指導	
13	水		スイミング
14	木	給食(お誕生日祝膳)	
15	金		体 ドーム すみれ
16	土		
17	日		
18	月		英 ドーム たんぽぽ
19	火	誕生会	
20	水	身体計測	スイミング
21	木	お弁当の日	
22	金		体 ドーム すみれ
23	土		
24	日		
25	月		英 ドーム たんぽぽ
26	火	避難消火訓練	
27	水		スイミング
28	木	わくわくキャブ(すみれ)	
29	金		体 ドーム すみれ
30	土		
31	日		



5月のほけんだより



令和8年5月発行
津福保育園

新緑の美しい5月。元気にあそぶ子どもたちの姿に、さわやかな風が吹き抜けます。ゴールデンウィークを楽しく過ごしたあと、心身ともにちょっと不安定になることもあるかもしれませんが、ご家庭と連携をとりながら、お子さんのようすに気を配っていきたいと思います。

春先のかぜ

まだ朝夕は気温が低く、日中との気温差が大きいため、かぜをひいてしまう子どもが多くなっています。環境の変化で緊張が続き、心身ともに疲れがたまっているのかもしれない。初めて集団生活に入ったお子さんは特に、おうちでゆったりと過ごしてくださいね。

かぜかな?と思ったら

- 体を温かく保つ
- 栄養のある物を食べる
- 十分な睡眠と休養をとる
- 水分補給を心がける

かぜ以外にも、季節の変わり目は、せきや鼻水が出るなど、体調が不安定になることがあります。安静にして過ごしましょう。



せきに注意! クルーズ様の症状、喘息が悪化することもヒトメタニューモウイルス感染症

くしゃみやせきによる飛沫感染やウイルスの付いた物に触れることによって感染します。持続的なせきが特徴で、特に夜に悪化することがあります。年齢が低いことほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症をおこしたりすることもあるので次のような症状が見られたら、病院へ早めに受診をしましょう。

38~39℃
の高熱

セイセイとい
う呼吸音

激しいせき

鼻水



【登園の目安】

せきなどが安定した後、全身状態がよいこと。かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登園となります。

一緒に歩けば いいこといっぱい

歩くことで育つ子どもの体と心

車や電車、バス、自転車、ベビーカーなど、移動手段の便利さと引き換えに、子どもの歩く時間が減っています。そのため、運動能力に大きな影響を与える「土踏まず」が作られないまま成長する子どもの数も増え

ています。歩くことは子どもの骨や筋肉を強くするだけでなく、足裏への刺激によって脳の血流も活発にします。歩くことの効果やメリットを知り、子どもと一緒に「歩く」ことをぜひ意識してみてください。

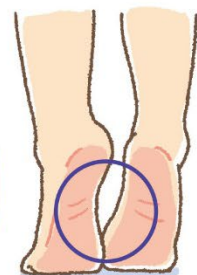
公園まで歩こうね

「あそこまで歩こう」
などとゴールを決め、
励ますことで、がんば
る気持ちも育ちます。



歩くことの効果

- 骨や筋肉を強くする
- 脳の血流をよくする
- ストレス解消
- 安眠
- 肥満防止



土踏まずがしっかりある足は、健康な足!